

★ 関係機関に意見・要望活動を展開

(1) 令和3年度「長岡市要望」

新型コロナ
対応

①新型コロナウイルス感染症の克服に向けた緊急要望(6/1)
■地域経済への深刻な影響が続く現状を踏まえて、長岡市へ緊急要望書を提出。

新型コロナ
対応

②アフターコロナ社会における長岡地域の活力強化に向けた要望(9/6)
■長岡市長へ要望書を提出。(9/30 長岡市長より回答書を受領)
1. 事業継続に向けた中小企業への支援拡充と、地域経済回復に向けた大胆な経済再生施策の実施
2. アフターコロナ社会を見据えた長岡地域の魅力創出と内外への発信力の強化

(2) 株式会社第四北越フィナンシャルグループへの要望(6/3)

■磯田市長と丸山会頭の両名で、本店所在地をこれまでと変わらず長岡市としていただくよう要請。
・長岡商工会議所「株式会社第四北越フィナンシャルグループ本店所在地変更に対するお願い」
(・長岡市「株式会社第四北越フィナンシャルグループ本店所在地移転に対する申し入れ」)

(3) 北陸地方整備局への要望(7/13)

■北陸地方整備局と新潟県商工会議所連合会との懇談会において、丸山会頭から岡村局長へ要望。
1. 将来的な道路整備の方向性と連携の強化
2. 信濃川支川合流部の適正な流量の維持のための河川整備
3. 交通渋滞に向けた緩和策の推進
4. 大積PAスマートIC(仮称)の早期実現



7/13 北陸地方整備局との懇談会

(4) JR東日本への要望(8/27)

■新潟県鉄道整備促進事業協議会として要望。
1. 長岡～新潟間 上越新幹線Wキップの復活
2. 長岡～越後湯沢間 上越新幹線Wキップの販売

(5) 新潟県知事要望(10/18)

■令和4年度新潟県の産業振興施策に関して、新潟県商工会議所連合会として要望。

(6) 地元選出の与党国会議員への税制改正に関する陳情(11/24)

■中小企業の事業継続・雇用維持・ビジネス変革等への税制支援について、衆議院議員泉田裕彦氏に要望書を提出。

1. 事業継続、成長支援

(1) 伴走型経営支援事業

①事業承継支援事業

■管内小規模事業者の円滑な事業承継を支援。💡相談対応 43 件(10 件)

②創業者クラブ(対象:創業5年以内の経営者)

■「若手起業家を巻き込み長岡の起業活性化と継続的な経営のためのネットワークづくりをしよう」をテーマに開催。💡登録メンバー29名(20名)



ながおか創業者クラブ

新型コロナ
対応

③制度改正に伴う専門家派遣等事業(日本商工会議所委託事業)

■制度改正への対応として、中小・小規模事業者の経営力強化支援事業を実施。
①セミナー開催 2 回(5 回)、参加者 70 名 ②専門家相談 11 回、13 件
③総額表示、インボイス制度、制度改正について会員事業所にパンフレットを送付 7 回

新型コロナ
対応

④経営相談体制強化事業(日本商工会議所委託事業)

■新型コロナウイルスに関する事業者支援として、「個別相談会」を開催。
10 回開催、相談件数 29 件、フォローアップ相談 11 件(20 件)

新型コロナ
対応

⑤専門相談事業

■補助金申請支援

補助金名	募集回	申請件数	採択件数	採択率 当所(全国)	R4.3.31 時点審査中	
① 国:持続化補助金	一般型	第2~7回	56	35	63%(61%)	第7回5件
	低感染リスク枠	第2~6回	7	4	57%(74%)	第6回3件
② 国:事業再構築補助金	第1~5回	7	2		第5回2件	
③ 新潟県:新事業チャレンジ補助金	第1~2回	137	135			
④ NICO:起業チャレンジ応援事業	第1~2回	5	0			
⑤ NICO:U・Iターン創業応援事業		1	1			
⑥ 長岡市:新規需要開拓サポート補助金		6	6			
計		219	183			

■支援金申請支援

①一時支援金 135 件 ②月次支援金 15 件 ③事業復活支援金 122 件

新型コロナ
対応

■窓口での無料専門相談 相談件数 68 件(80 件)

■専門家派遣 13 件(40 件)

①エキスパートバンク 8 社 8 件 ②よろず支援拠点 1 社 1 件
③中小企業 119 1 社 1 件 ④当所専門家派遣 3 社 3 件

■経営指導員9名による相談対応 5,099 件(訪問 2,586 件、窓口 2,513 件)

⑥マル経等利用促進(事業者の資金繰り支援対応)

推薦件数11件(30件)、融資総額 5,500 万円 ※一般マル経2件、コロナマル経9件



9/2 健康経営セミナーpart1(オンライン)

(2) 健康経営普及促進事業

■「健康経営優良法人」の認定に向け、協会けんぽ「けんこう職場おすすめプラン」を推奨したほか、健康経営セミナーを3回実施。

💡健康宣言企業 54 社(10 社)、💡セミナー参加者 246 名(延べ 100 名)

(3) 販路拡大支援事業

新型コロナ
対応

①ポッキリパスポート

①グルメ版(7/1~8/31) ※初開催

💡参加店舗数 128 店舗(100 店舗)、利用件数 17,428 件(20,000 件)

②プレミアム版(11/1~1/31)

■参加店で使えるクーポン券を発行。クーポン付冊子を市政だよりとともに全世帯に配布。

💡参加店舗数 334 店舗(300 店舗)、💡利用件数 82,430 件(70,000 件)



ポキパスクーポン



プレミアム版

ポキパスのスタンプラリー抽選応募総数 9,154 枚

新型コロナ
対応

②第5回ながおかビジネスマッチング個別相談会(9/16及び12/9)

■中越地区4商工会議所主催によりアオーレ長岡で開催。Web 商談ブースを昨年より拡充したほか、県外からの移動を伴う商談は延期し12月9日に振替開催。

エントリー179 社(200 社)、延べ 143 社(うち新規 39 社)、
商談 213 件(うち web 商談 72 件)



個別相談会
Web 商談の様子

新型コロナ
対応

③ながおかくオーレ即売会(10月~11月)

■小規模な即売会を合計3回開催し、スイーツや加工品、工芸品を販売。

3 回合計:出店店舗数延べ 46 店舗、売上 318 万円、来場者 5,065 名

④第7回鉄道技術展へ出展(11/24~26)

■ものづくり技術をPRするため長岡ものづくりネットワークで共同出展。

💡出展企業数 6 社(6 社)

ながおかくオーレ即売会のPRチラシ



(4) 地域振興・観光振興による誘客促進支援

①長岡まつり平和祭 in アオーレ(8/1)

■観覧者を募集してアオーレ長岡で開催。

当日はテレビ・ラジオ・インターネットで生中継。参加人数 1,000 名

②第37回長岡雪しか祭り(2/19)

■新潟県のまん延防止等重点措置の適用を受け、「雪花火」のみ実施。

当日はインターネットで生中継。再生回数 2.3 万回

従来より参加人数を制限して実施した「センバツ民踊流し」



(5) 人材確保・育成支援事業

①高校進路指導担当者と企業との情報交換会(6/7)

■若者の地元定着に向けて高校進路指導担当者と、令和4年3月高卒新規採用予定事業所の情報交換をハイブ長岡で実施。

参加高校 14 校、💡企業 40 社(40 社)

②人材育成プログラム 2021 ~講演会・セミナー~

2/19 長岡雪花火「雪花火」

■企業経営、実務能力の向上をテーマに役立つセミナーをオンライン開催。

開催 13 回、受講者 598 名(10 回開催、1,000 名参加)

■東京商工会議所との連携によるオンライン研修講座を開始し、お得な会員価格でいつでも受講可能な環境を提供。受講者 3 名



(7) 10検定試験の実施

■日商簿記筆記試験 739 名、日商珠算検定 245 名が受験。

■今年度新設された日商簿記団体試験 27 名が受験。

ネット試験受験者 699 名(1,000 名)

長岡商業高校の
現役3年生が
難関の簿記1級に合格



2. 新事業の取組みに対する支援

(1) 新たな生活様式:ニューノーマル普及事業

①SDGs 勉強会

- 地域企業のSDGsへの取組み支援、地域社会の機運醸成を目的にセミナーを開催。
💡2回(2回) 参加者:9/28第1回「入門編」51名、11/30第2回「事例編」83名

②デジタルトランスフォーメーション(DX)研究会

- 地域のデジタル化支援、地域経済のDX化促進に向けて研究会を設立。
■テーマを設定し、勉強会(セミナー)を開催。💡4回(4回)、受講者249名
■研究会の運営にあたり、方向性を協議するコアメンバー会議を開催。4回

SDGs第2回勉強会の様子
(対面とオンラインのハイブリッド開催)



DX研究会
第2回勉強会の様子

3. 会員相互の交流と連携の拡大

(1) エリアプロジェクト Part9

- 会議所事業の参加機会の増加と支援強化を目的に職員24名が企業訪問活動を実施。💡年2回、延べ4,774事業所
■ブロック別交流会は、新型コロナウイルス感染症拡大により開催を見合わせ。

(2) 会員交流

①2021 会員交流大会(中止)

- 新型コロナウイルス感染症拡大と参加者の健康・安全を考慮し、昨年に引き続き「中止」。

②会員親善ゴルフ大会(春6/22 ※ハコソバ、秋9/7)

- 会員相互の交流と連携の拡大を目指し、春・秋のゴルフ大会を開催。
参加者 春141名、秋113名 💡計254名(200名)

③令和4年新年会(1/5)

- 定員を400名に限定(1社1名)して、感染防止対策を徹底したうえで、式典と祝賀会を開催。参加者400名(600名)



1/5 新年会の様子

(3) 小規模企業振興委員活動

- 地域・業界動向の情報交換のため連絡会議を3回開催。💡地域動向把握件数180件(180件)

(4) 青年部

- 「未知への希望 ～新たな一歩!!繋がる未来へ～」をスローガンに、青年経済人としてのスキルアップや長岡経済の活性化に向けた活動を展開。会員数299名(320社)

(5) 女性会

- 「当たり前を磨こう」をテーマに、ビジネス活用に向けたインスタグラム講座や、女性会メンバーを講師としたワークショップ(美容師によるヘアケア講座)等を通じて相互研鑽に励んだ。会員数35名(45社)



4/20「総会・決起交流会」(青年部)



6/22「インスタグラム講座」(女性会)



プレイ後、10月で退任される丸山会頭に花束を贈った(9/7 会員親善ゴルフ大会)

4. 組織・財政基盤の維持・強化

(1) 共済制度の加入促進キャンペーン

- 「春季共済キャンペーン」(5/1~6/30)全国商工会議所Dグループで第4位。
💡年換算保険料(アカサ生命保険)3,080万円(2,500万円)
■「秋季共済キャンペーン」(10/1~11/30)全国商工会議所Dグループで第7位。
年換算保険料(アカサ生命保険)2,126万円(2,500万円)

(2) 会員増強運動

- 役員・議員、事務局が一体となった募集活動を展開。
💡新入会127事業所(100事業所) <新入会127 - 脱会49 = 純増78>

(3) 会員サービス事業

- ①永年勤続従業員表彰 延べ116事業所、400名
②会員継続表彰 10年45事業所、20年15事業所、30年1事業所、40年3事業所



令和2年度の新会員募集で12件を勧誘した青年部を表彰(6/14 通常議員総会)

新型コロナ対応

③2022 長岡商工会議所カレンダーの発行 会員事業所と関係機関に配布

④新型コロナウイルスワクチン集団接種への支援(8/7,8、9/4,5)

- 長岡市からの要請により集団接種の取りまとめを行った。受付期間が短く緊急対応を要するなか、市内企業7社・約280名を取りまとめ、ワクチン接種を支援。

(4) 部会

- 部会員の交流と連携の促進を目的に勉強会、視察会を開催。
11部会合計で延べ518名が参加(700名)
■6/14 通常議員総会の承認を経て、10/4付で11番目の部会「健康・医療福祉部会」が発足。

2022カレンダー
山本五十六直筆
の臨画をデザイン



(5) 委員会

- 地域・まちづくり、中小企業支援、新会館建設構想、小規模事業者経営改善資金融資、ゴルフ大会運営、表彰、会頭選衛委員会の各委員会を開催。計43回

(6) 長岡経済・産業連携会議

- 業界団体・金融機関及び行政との情報交換を目的に毎月開催。11回

(7) 組織運営会議

- 正副会頭会議21回、常議員会9回、通常議員総会2回、臨時議員総会1回、監査会1回、中間監査会1回、議員懇談会2回
■10/28 臨時議員総会において、満場一致で大原興人氏が新会頭に選任され、11/1付で就任。



7/15 繊維衣料部会視察会
ミツフジ株式会社福島工場

(8) 経営・経済情報発信事業

- ①「会報 長岡商工会議所」の発行(月1回15日発行)
- ②公式ホームページ・フェイスブックページ(「いいね」登録者数692件)
- ③FMながおか「長岡商工会議所からのお知らせ」💡火曜日の朝・夕配信
- ④ながおか情報便 折込件数💡延べ172件(120件) ※当所事業案内の折込みを除く
■令和3年度はチラシの印刷代行サービスを行った。利用事業所9件
- ⑤経営支援等の各種施策PR
- ⑥事業所調査
■商工会議所法に基づき地区内事業所の状況を把握するため実施。💡回答率56.0%(50%)
- ⑦景況調査・LOB調査
■市内企業・地域の景気動向を把握する目的で定期的を実施。
💡回答率:景況調査94.6%(70%)、LOB調査97.0%(70%)、市内景況調査67.5%(70%)



10/28 臨時議員総会
選任後に挨拶する大原新会頭

新型コロナ対応

⑧新型コロナウイルス感染症対策の情報配信

- 当所・国・県・市等の支援制度や関連情報をタイムリーに提供。
vol.19~29 計11回を全会員にFAX配信。

新型コロナ対応

⑨県内中小・小規模企業を対象に新型コロナウイルスの影響に関するアンケート調査(6/30~7/20)

- 県内16商工会議所がアンケート調査を実施。企業活動へのマイナス影響が76.3%を占めた。(有効回答数2,239件)

⑩ロシアによるウクライナ軍事侵攻の影響調査(3/15~3/17)

- 会員15事業所に対し、現状把握調査を実施。すでに6割にマイナス影響が発生していた。

(9)「会議室」利用者の新規開拓

- 新規利用者💡52件(10件) <内訳> 会員の有無 会員9・非会員43、エリア 長岡市21・新潟市10・県外21

5. 市街地再開発事業

(1) 大手通坂之上町地区市街地再開発事業に伴う「産業連携・協働拠点」構想の推進

- 4月26日に建設現場で安全祈願祭と起工式が行われ、計画に基づき順調に進められている。
■今後、B棟の実施計画策定並びに管理組合の設置とともに、産業連携・協働拠点施設構想を推進していく。
■当所所有のC街区駐車場20台をSPCに所有権売却することを10/31臨時議員総会で承認。

6. 関係機関との共催等

(1) 共催事業

- ①NaDeC 構想推進コンソーシアム
- ②長岡国際ビジネス研究会
- ③長岡市中心市街地活性化協議会
- ④長岡IoT推進ラボ
- ⑤長岡ものづくりネットワーク

(2) 組織運営の支援

- ①NPO 法人長岡産業活性化協会NAZE
- ②ながおか・若者・しごと機構
- ③(一社)長岡観光コンベンション協会